News Release
社史･アーカイブ総合研究所 事務局
CHA総研

〒104-0033 東京都中央区新川１丁目８-８ アクロス新川ビル 4F
TEL 03-6824-9113　FAX 03-6824-9110　✉ info@shashi-archive.jp　担当：鈴木
https://shashi-archive.jp/

No.00044
2022年11月24日

＜発表資料＞

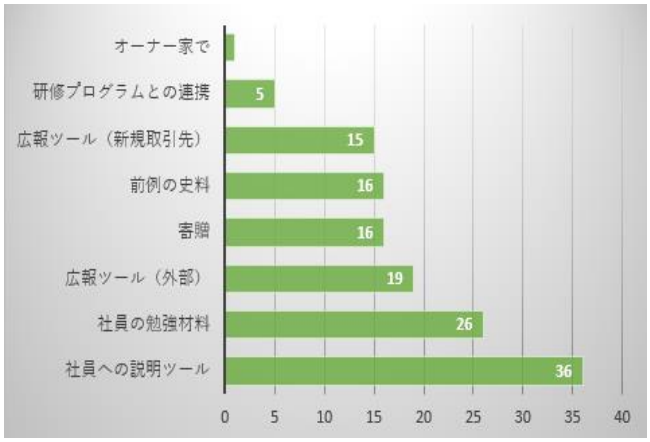
- 社史・アーカイブ総合研究所 -
社史「効果と活用」の現状 その2

前回は「社史の活用度調査」を基に、社史の「効果」について説明しました。今回は社史の「活用」について見てみます。

社史の日常的な活用方法について質問したところ、下の図のような回答結果になりました。トップには「社員への説明ツール」が挙がりました。新入社員などに会社を説明する際のテキストになっているということです。

次いで「社員の勉強材料」が続きました。1位と2位が社員関連の項目になっていることから、会社を全般的に理解してもらうには社史が最適な媒体であることが浮き彫りになりました。

図：社史の日常的な活用方法



他には「広報ツール」や「寄贈」などが挙がりましたが、代表者や役員が日常的に使うという回答がなかったのは残念です。

回答の中には「社史を日常的に活用していない」会社も15社に上りました。詳しく見ると、「社史を作ることが目的だった」という回答が大半でした。これには、社史が社員の間でどのように活用されているか調べていなかったり、関知していなかったりした場合も含まれます。

社員の多くは、社史に一度は目を通しているようですが、その後は家の本棚で眠っているのはもったいないと思います。この点は、私たち社史のプロの提案内容がまだ弱いということでしょう。社史には様々な活用の仕方があることを知っていただけるように努めてまいります。

©2022 Corporate Histories and Archives Research Institute, All Rights Reserved.

〒104-0033 東京都中央区新川１丁目８-８ アクロス新川ビル 4F
TEL 03-6824-9113　FAX 03-6824-9110　✉ info@shashi-archive.jp　担当：鈴木

https://shashi-archive.jp/
No.00044
2022年11月24日

（本資料使用上の留意点について）
本資料は当社が独自に収集したデータを基に作成しております。その正確性と最新性の確保に努めていますが、完全性を保証するものではありません。調査、分析、統計処理等によってその都度データを更新する場合があります。当資料の内容に関するいかなる間違い、不掲載についても一切の責任を負うものではありません。資料に示したすべての内容は、当社の現時点での判断を示しているに過ぎません。利用に際しては御自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。その他、当資料の取り扱い事項は当研究所の会員規約に準じます。

（著作権について）
本資料は当社の著作物であり、著作権法により保護されております。
当社の事前の承諾なく、本資料の全部もしくは一部引用または複製、転送等により使用することを禁じます。

- 組 織 情 報 -

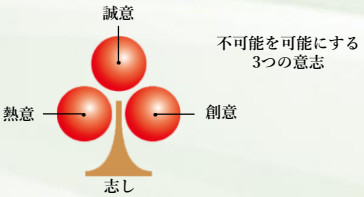
ビジネスのDNAを次世代に伝える
出版文化社

【代表者】
代表取締役社長 浅田厚志
【創立】
1984年2月6日
【資本金】
99,234,300円

ヘリテージサービス（東京／大阪）
bsi ISO 9001 Quality Management Systems CERTIFIED　ISO/IEC 27001 Information Security Management CERTIFIED
FS 589809（社史制作）　IS 578226

【東京本部】
東京都中央区新川1-8-8
アクロス新川ビル4F
TEL：03-6823-6820（代）
【大阪本部】
大阪市中央区久太郎町3丁目4-30
船場グランドビル8F
TEL：06-4704-4700（代）
【名古屋支社】
名古屋市熱田区五本松町7－30
熱田メディアウイング３F
TEL：052-990-9090（代）

Learning Organization
豊富な実績を基に多様な社史・記念誌づくりを提案します。
編集は自社内で一貫して行っています。
専門家＝アーキビストが常駐しています。
品質管理、情報セキュリティのISOを取得している日本唯一の出版社です



-社史とアーカイブに関する日本初、唯一のシンクタンク-
社史・アーカイブ総合研究所
CORPORATE HISTORIES AND ARCHIVES RESEARCH INSTITUTE

社史・アーカイブ総合研究所は『社史・記念誌の有効活用と、ビジネス・アーカイブの普及への貢献』という大きな目標を掲げ、2019年に設立した専門研究機関です。社史とビジネス・アーカイブに関する情報の収集、コンテンツの企画と発信を行っています。

運営組織	社史・アーカイブ総合研究所
英文	Corporate Histories and Archives Research Institute
代表者	小谷允志
設立	2019年10月1日
研究員数	10名（東京6名・大阪4名）

©2022 Corporate Histories and Archives Research Institute, All Rights Reserved.